

「ルーツ探しの旅」

今から 9 年前のこと。家系図を作ったことがキッカケで私は山形県米沢市をひとり旅しました。

高野家は昭和 30 年代、博多へ移り住む際の行き違いで先祖代々のお墓を失っています。菩提寺の坊守さんに何うと、遺骨は無縁仏の石碑に集められているだろうとのこと。自分がやったことではないけれど、とんでもないことをしてしまったように感じ、ご先祖さまにお家再興を誓い、無縁仏の石碑に手を合わせました。

帰りの新幹線まで、あと 1 時間。ふと立ち寄った歴史資料館で驚愕の事実が判明するので

「福岡からルーツ探しの旅で来ました。私の先祖の情報はありますか？」

恥ずかし気もなく尋ねると、

「あなたのご先祖は武士ですか？もし武士なら西暦 1600 年まで遡れます。」

「たぶん、武士だと思います」

そう答えて家系図を見せると、瞬く間に高野家に関する文書をテーブルに並べてくれたのです。

そして、「これがあなたの先祖の家です」と 1812 年の城下図をみせてくれました。代々、我が家は馬に関わる家とは聞いていましたが、藩の馬術指南役だったとは・・・。

どおりで実家の前が馬場（馬の練習場）になっています。

思いつきで立ち寄っただけなのに、なんでスグにこんなことがわかるんだろう。まるでご先祖さまが、自分が来るのを待ってたかのように全てが繋がっていきます。

ただ資料館には 1 時間と居れなかつたので、次々見つかる資料は郵送で送ってもらうことにして帰ろうとした矢先、更に衝撃の事実がわかったのです。

「あなた高野さんじゃありませんよ」

「えっ・・・？」

実は私の先祖は高野ではなく、西澤だということです。あるとき西澤にお沙汰（罪）があったようで、命を助ける代わりに西澤姓を捨てるように命じられたと古文書に記されてあるのだとか。

「じゃあ、高野って名前はどこから来たんですか？」

「そりゃあ西澤さんの奥さんの苗字ですよ。でも西澤という人はスゴイ人ですね。

米沢藩で 2 番目に馬に乗るのが上手だった人ですよ」と教えてくれました。

ここで私のルーツ探しの旅はタイムアップとなりましたが、誇らしい気持ちが湧きあがってきました。

そしてご先祖様が「また来いよ」と言ってくれているような気がして米沢を後にしたのです。ゴールデンウィーク、今度は家族を連れて、あの場所へ帰ります。

皆さまも良い休日を！を！